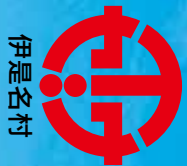


ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
180

発行 2023年12月

旬の花



ヒヤクニチソウ

新庁舎・議場紹介

令和5年第3回定例会議決結果一覧

令和5年第4回・5回臨時会議決結果一覧

議会の動き

一般質問ダイジェスト

町村議会議員・事務局職員研修会、

伊是名郷友芸能協会 チャリナイー定期公演、

議長をつぶやき

キラリ★いぜなっ子、編集後記

2～3
4～6

7～10
11

12

議場も新しくなりました！ ぜひ議会を傍聴してみませんか？



① 議場



② 傍聴席 車椅子使用者の傍聴席も設置され、議場内はバリアフリーになっています。



③ モニター 議場内にモニターが設置され、議会中の様子を見ることができます。



④ 監査委員室 監査を行う際に使用する部屋です。



⑤ 議長室 議長が公務を行う際に使用する部屋です。



⑥ 議会事務局



⑦ 議員控室 議員が会合等を行ったりする部屋です。

2023
10/10
業務開始!

新庁舎が 完成しました!

旧庁舎が昭和45年に建設されてから、**約53年ぶり**に役場庁舎が移設(※産業支援センター東側)され、令和5年10月10日(火)より、新庁舎での業務開始となりました。

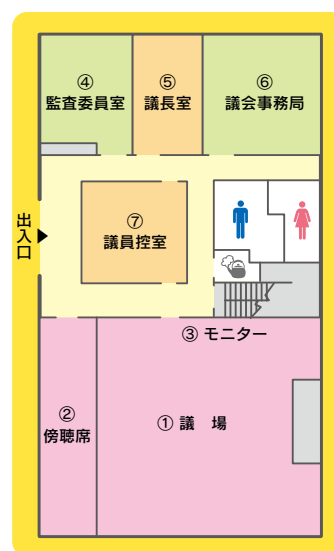
新庁舎は、全ての方にやさしい、バリアフリーに対応した建物となっています。

また、災害時の村民の安全を守る防災拠点として、地震等の大規模災害に備え耐震構造を採用しており、庁舎内には非常用自家発電設備も設置され、災害が起こった際など緊急時には、議場が避難所として使用できるよう設計されています。

庁舎棟



議会棟



議会棟は正面
向かって右側
の棟です



授乳室

小さいお子さんのおむつ換えや、ミルクも作れるよう授乳室が設置されています。



窓口

窓口カウンターに高齢者や車椅子利用者も使いやすいようローカウンターを3カ所設置しています。



相談室1.2.3

相談専用の個室も設けられており、プライバシーが守られ相談しやすいようになっています。

非常用自家発電設備
議会棟2Fに設置されています。





令和5年 第3回伊是名村議会定例会 結果一覧

令和5年第3回伊是名村議会定例会は、9月11日(月)～15日(金)の5日間で開催された。
 本定例会に提案された議案は29件、うち報告1件、認定8件、陳情2件、発議1件、同意5件、諮問1件、
 一般質問には4名の議員が登壇^{ただ}し村政について質した。審議の結果は次のとおりです。
 ※詳細については、各公民館に常備している会議録、また村ホームページでも閲覧できます。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
報告第6号	令和4年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報 告
議案第51号	令和5年度伊是名村一般会計補正予算(第2号)	52,448千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ4,422,748千円とする	原案可決
議案第52号	令和5年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算(第1号)	7,397千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ20,434千円とする	原案可決
議案第53号	令和5年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第2号)	40,337千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ468,497千円とする	原案可決
議案第54号	伊是名村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	より実態に即した費用弁償の支給を行うため、条例の一部を改正	原案可決
議案第55号	伊是名村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	より実態に即した旅費の支給を行うため、条例の一部を改正	原案可決
議案第56号	伊是名村職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	より実態に即した旅費の支給を行うため、条例の一部を改正	原案可決
議案第57号	伊是名村役場の位置を定める条例の一部を改正する条例	伊是名村役場庁舎の位置の変更に伴う条例の改正 (旧住所) 伊是名村字仲田1203 番地 (新住所) 伊是名村字仲田1687 番地22	原案可決
議案第58号	伊是名村企業版ふるさと納税基金条例	地域再生法に規定する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に要する経費の財源に充てる基金を設置するための条例制定	原案可決
議案第59号	工事請負契約について 「内花区地域活動拠点活性化施設機械設備工事」	目 的：内花区地域活動拠点活性化施設機械設備工事 契約の方法：指名競争入札 契 約 金 額：68,200,000円 相 手 方：株式会社 松電 代表取締役 松田 貴啓	原案可決
議案第60号	工事請負契約について 「村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R5)」	目 的：村道南風原線(伊是名区間)道路改良工事(R5) 契約の方法：指名競争入札 契 約 金 額：56,430,000円 相 手 方：株式会社 高宝建設 代表取締役 高良 泰司	原案可決

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第61号	物品購入契約の締結について 「伊是名村役場新庁舎備品購入」	目 的：伊是名村役場新庁舎備品購入 契約の方法：指名競争入札 契 約 金 額：39,600,000円 相 手 方：株式会社 エマオ 代表取締役 安次富淳子	原案可決
認定第1号	令和4年度伊是名村一般会計歳入歳出決算 の認定について	歳 入 37億4,030万9千円 歳 出 35億1,870万円 繰越明許費 7,105万5千円 実質収支額 1億5,055万3千円	認 定
認定第2号	令和4年度伊是名村国民健康保険特別会 計歳入歳出決算の認定について	歳 入 2億7,959万2千円 歳 出 2億3,279万3千円 実質収支額 4,679万9千円	認 定
認定第3号	令和4年度伊是名村後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算の認定について	歳 入 1,328万7千円 歳 出 1,255万8千円 実質収支額 72万9千円	認 定
認定第4号	令和4年度伊是名村簡易水道事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	歳 入 2億5,893万4千円 歳 出 2億5,138万1千円 実質収支額 755万3千円	認 定
認定第5号	令和4年度伊是名村農業集落排水事業特 別会計歳入歳出決算の認定について	歳 入 3,981万7千円 歳 出 3,684万1千円 実質収支額 297万6千円	認 定
認定第6号	令和4年度伊是名村港湾整備事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	歳 入 1,882万8千円 歳 出 879万6千円 実質収支額 1,003万2千円	認 定
認定第7号	令和4年度伊是名村船舶運航事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	歳 入 4億6,193万3千円 歳 出 4億2,159万5千円 実質収支額 4,033万8千円	認 定
認定第8号	令和4年度伊是名村育英事業特別会計歳入 歳出決算の認定について	歳 入 957万2千円 歳 出 762万7千円 実質収支額 194万4千円	認 定
陳情第1号	北部地区における透析診療に関する嘆願書	北部地区における透析診療に関する環境 の整備要請	採 択
陳情第2号	県産品の優先使用について（要請）	県産品の啓蒙啓発	採 択
発議第5号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求め る意見書	森林の多い市町村への配分を高めるよう基 準の見直しを行い、また沖縄県の森林整備 は主として市町村有林で実施していること から譲与基準に市町村有林を追加要請	原案可決
同意第3号	伊是名村農業委員会委員の任命について	神山 勇太郎 氏	同 意
同意第4号	伊是名村農業委員会委員の任命について	潮平 和也 氏	同 意
同意第5号	伊是名村農業委員会委員の任命について	前田 順次 氏	同 意
同意第6号	伊是名村農業委員会委員の任命について	名嘉 哲治 氏	同 意
同意第7号	伊是名村農業委員会委員の任命について	西 フミ子 氏	同 意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	潮平 そのみ 氏	答 申



令和5年 第4回伊是名村議会臨時会 結果一覧

令和5年第4回伊是名村議会臨時会は、8月25日(金)の1日間で開催された。本臨時会で提案された議案は1件です。審議の結果は次のとおりです。

※詳細については、各公民館に常備している会議録、また村ホームページでも閲覧できます。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第50号	工事請負契約について 「定住促進住宅(勢理客地区)1号棟建築工事(R5)」	目 的: 定住促進住宅(勢理客地区) 1号棟建築工事(R5) 契約の方法: 指名競争入札 契 約 金 額: 63,360,000円 相 手 方: 株式会社 東開発 代表取締役 仲泊 栄次	原案可決

令和5年 第5回伊是名村議会臨時会 結果一覧

令和5年第5回伊是名村議会臨時会は、10月18日(水)の1日間で開催された。本臨時会で提案された議案は1件です。審議の結果は次のとおりです。

※詳細については、各公民館に常備している会議録、また村ホームページでも閲覧できます。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第62号	令和5年度伊是名村一般会計補正予算(第3号)	33,314千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ4,456,062千円とする	原案可決

議会の動き

令和5年9月～11月

- | | |
|--|--|
| <p>9月 6日(水) ・議会運営委員会
11日(月) ・第3回定例会(～9月15日(金))
15日(金) ・伊是名村敬老会
産業支援センター
16日(土) ・幼小中合同運動会(議長)
伊是名中学校運動場
29日(金) ・北部広域市町村圏事務組合議会第
62回定例会(議長) 北部会館</p> <p>10月10日(火) ・伊波洋一参議院議員村表敬訪問
(議長) 伊是名村役場公室
18日(水) ・第5回臨時会</p> <p>11月 2日(木) ・令和5年度 名桜大学国内シンポ
ジウム、北部広域市町村圏事務組
合と公立大学法人名桜大学との懇
談会及び懇親会(議長) 名桜大学
7日(火) ・町村議会議長会定例総会(議長・局
長) 自治会館
8日(水) ・町村議会議員・事務局職員研修会
読谷村文化センター</p> | <p>11日(土) ・第4回伊是名郷友芸能協会(通水
会) 定期公演
アイム・ユニバースてだこ大ホール
19日(日) ・第36回いぜな88トライアスロン
大会
20日(月) ・北部市町村議会議長会第3回定例
総会(議長・局長) 名護市民会館
21日(火) ・北部広域市町村圏事務組合議会第
63回臨時会(議長) 北部会館
26日(日) ・関東伊是名郷友会(副議長)
東京都
28日(火) ・第41回離島振興市町村議会議長
全国大会(議長・局長)
グランドアーク半蔵門(東京都)
29日(水) ・第67回町村議会議長全国大会(議
長・局長) NHKホール(東京都)
30日(木) ・北部議長会視察・研修会(議長・局
長) 東京消防庁・総務省消防庁</p> |
|--|--|

Q 断水対策について



あがりえ きよかず
東江 清和 議員

Q 東江清和議員
水道事業が県企業局に移行されてから水質が非常に良くなったとの好評が寄せられているところでありますが、企業局へ移行してから断水や節水の呼びかけが頻繁に発生、去る7月の台風6号時には一週間近くの停電と同時に停電に伴う断水が新たに発生しました。これまで停電と断水は全く無縁でありましたが、今回の停電に伴う長期間

の断水は村民の日常生活に不安をもたらす大きな影響がありました。

その原因について企業局へ問い合わせをしたところ、「本来は貯水池に貯留し住民へ送水すべきですが、水の消費に生産が間に合っていないのが現状、及び旧配管からの漏水、今回の台風に伴う停電と、その停電時に伴う予備電源などを持ってない、そのため今回の長期間の断水となった。」とのことでありまし

はあるのか。

A 奥間 守村長
去る台風6号は、県内市町村において甚大な被害をもたらしました。本村においても特に長期間の停電、断水など、住民に多大な不自由、不便をおかけ致しましたことを深くお詫び申し上げます。

それでは、5項目の質問について逐次答弁いたします。1点目の1日の使用水量について、ばらつきはありますが、650立方メートルから700立方メートルです。2点目の、給水量について海水淡水化施設で500立方メートル、表流水浄水施設で200立方メートルであります。3点目の貯留槽建設計画と4点目の貯留槽の容量については関連しますので、一括でお答えします。県企業局の伊是名調整池建設計画によりますと、現在の仲田浄水場の沈殿池、原水槽を解体しその場所を令和5年11月に発注、令和6年度末に完成を予定とし事業を進めています。容量を1,000立方メートルの円筒形タンク2槽、合計2,000立方メートルで計画をしていると伺っ

ています。5点目の停電時に対応する予備電源等の計画については、水道広域化を実施する離島8村、栗国村、渡名喜村、北大東村、南大東村、座間味村、渡嘉敷村、伊是名村、伊平屋村について台風による過去の停電実態等を踏まえまして、予備電源に代えて3日分の必要水量を確保する調整タンクを整備する計画であると伺っております。

Q 東江清和議員
断水問題については、旧配管からの漏水も断水の原因になっているようでありま

す。台風6号に伴った停電では電話も不通となり情報網が遮断される等、内花地区では電力及び水道の復旧まで7日間に及んだと聞いています。その間消防団による生活用水の供給など迅速な対応に感謝しているところであり、水が使えない不便さで辛い思いをされました。

今回のような台風災害の停電及び断水に対応できるよう、安定した水道施設の整備を早急に望み、質問をおわります。



仲田浄水場（伊是名調整池建設予定地）

た。そこで断水問題について県企業局との調整、及び村の考えについて、次に요り伺います。
1、現在1日の使用水量は何立方メートルか。
2、現在1日の給水量は何立方メートルか。
3、今後の貯留槽（貯蓄タンク）建築計画について
4、貯留槽（貯蓄タンク）の容量は何立方メートルか。
5、停電時に対応する予備電源等の計画



いれいしょうとく
伊禮 正徳 議員

Q1 伊平屋・伊是名架橋建設

Q2 村職員人事評価制度活用

Q1 伊禮正徳議員

伊平屋伊是名架橋の早期実現に向けては、両村民が一体となつてその機運を高めることが必要です。村長が5年度に掲げた施政方針において、両村民等で構成する架橋建設促進協議会を中心に関係機関への要請活動を展開していく、とあるが停滞している協議会の開催はいつ頃か伺います。

A 奥間 守村長

令和2年7月に開催する準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に配慮して、急遽中止して書面決議を行っています。令和2年度以降開催はしていませんが、年内で協議会総会を開催して要請活動を実施してまいりたいと考えています。

Q 伊禮正徳議員

協議会総会の規約において6月には総会を行うこととなっている。担当課長はどう受け止めているか伺います。

A 前川栄進企画政策課長

今年はコロナが5類に移行したことで、活動再開の意気込みでしたが、総会取り組みや調整が不足して、開催

に至っていないことお詫び申し上げます。年内の開催に向けて調整したいと思います。

Q 伊禮正徳議員

去った4月に北部振興会・北部市町村会は「やんばるはひとつ」を合言葉に北部地域が一体となつて伊平屋・伊是名の架橋の早期実現に向けた総決起大会が行われ、国、県等にその都度、要請書等が提出されている。県は現在地質調査や環境調査に取り組んでいると確認している。

A 奥間 守村長

しかし早期実現への進展が見られない。これまでの国、県への要請活動等の見通しをどう受け止めているか伺います。令和4年にかけて架橋環境調査、地質調査、深淺測量などに取り組みしている回答に少し進展はしていると認識している。離島架橋整備の早期事業化に関する特別要請として採択され、沖縄総合事務局との国土交通行政に関する懇談会及び県土建部との行政懇談会においても、本村から要望しました。これを受けて県の回答として、可能性調査を実施、その結果、技術上及び環境上の課題、費用対効果や

Q 伊禮正徳議員

膨大な予算の確保など、多くの課題があり、現在、土質ボーリング調査を行っている。関係機関と連携して課題克服の可能性の調査研究に取り組んでいるとの回答でありました。

Q 伊禮正徳議員

沖縄県議会6月定例会において、新たに工事費の縮減の課題等が出ているのとこの。採択の目的はあるかとの質問には、今のところは断言出来ないとなりました。村民から架橋の問題はどうなっているのかとの声が多々聞かれます。平成27年度からの建設に向けての調査に対しては一定の評価は重々承知しています。是非、村長には先頭になって推進してほしいと願っています。

Q2 伊禮正徳議員

村職員人事評価制度が実施されてから約7年経過している。地方公務員法では「任命権者は、人事評価を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用するものとする。」評価の結果に応じた措置を講ずる。評価を活用する義務がある。村の人事評価活用状況を伺います。

A 奥間 守村長

平成28年度から人事評価制度の導入が義務付けられ、結果が処遇に反映されることになっていったことは承知しています。研修も数回行いましたが理解が不十分で職員に定着していない状況です。人事評価の活用については、現在処遇反映に至っていない状況にあります。再度、人事評価に対する職員の意識向上を図ります。新職員や会計年度職員も含め、新たな研修を開催して理解を深め本格的導入に取り組んで行きたいと考えています。

Q 伊禮正徳議員

県市町村課の資料によると、県内41市町村、令和4年10月現在、すべての人事評価制度を活用しているのは16市町村、一部活用は12市町村、全く活用していないのが13市町村、そのうち伊是名村は全く活用していないに含まれる。評価制度は職場の働き方改革に繋がるメリットがある制度という認識をもって、有効に活用させて模範となる伊是名村役場になってほしいと思います。

Q1 尚円王御庭公園の管理者の
常駐はできないか

Q2 伊是名城跡、遊歩道の整備
はできないか



あがりえ もとなり
東江 源也 議員



視察の様子(尚円王御庭公園)

Q1 東江源也議員

以前は常駐管理者がいました。現在は商工観光課

の作業で定期的に草刈りが行われていきます。しかし、手入れが行き届いていない期間があり、特に金丸銅像前は重要な観光スポットです。きれいな状態を維持できるよう、改善が必要です。村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

尚円王御庭公園の維持管理については、常に良好な状態を保つ必要があると考えています。現在、商工観光課の

クリーンアップ事業で年に数回手入れをして公園の環境整備を行っています。

管理者の常駐については、日常的な作業量等を踏まえると、現状の維持管理体制を継続した上で、作業回数を増やすなどして、公園の維持管理を徹底してまいりたいと考えています。

Q 東江源也議員

村長は最近、御庭公園を見たことはありませんか。

A 奥間 守村長

最近、中に入ったのは尚円王まつりの安全祈願祭の時です。

Q 東江源也議員

草刈りだけではなく、中の方にある施設や池の整備も必要です。昔は池に鯉がいたし、龍の口から水も流れていました。

ところが、今はとても汚い池になっていきます。せっかくきれいに造った公園です。定期的に作業するだけではなく、常駐する人がいれば、落ち葉等に

気づいて、常にきれいにできる。そういう意味で私は言っています。そのような諸々を含めての管理と考えて質問しています。

A 奥間 守村長

除草に限定した答弁となっておりましたことをお詫び申し上げます。全体の管理については、ぜひ検討したいと思っています。

Q2 東江源也議員

「伊是名城跡は登れませんか。どこから登れますか。」と聞かれます。馬を水浴びさせ敵陣を諦めさせたという伝説もあり、観光資源のひとつにもなります。整備が必要だと思いますが、村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

伊是名城跡は、昭和33年に沖縄県指定文化財の史跡となつていますので、遊歩道等の整備は県との調整及び許可が必要です。現在、周辺の遺跡発掘調査等が行われていて、調査が完了しないと整備は困難だと考えています。よって当面は、中腹までの遊歩道と、登り口に案内標示板を設

置して利用者の利便を図りたいと考えています。他の箇所は発掘調査後に検討します。

Q 東江源也議員

私が見た限り、現在、遺跡発掘調査をしている場所とは関係ないと思いますが、いかがですか。

A 東江隆路教育振興課長

昨年度の発掘調査は反対側で行われましたが、登り口エリアでも埋蔵文化財が期待されていますが、まだ手付かずの状況です。その為、当面は山道の除草や木々の剪定を行い、登り口周辺の整備と案内標示板の設置により、観光客の利便性向上を考えています。

Q 東江源也議員

発掘調査はあと何十年かかるかわからないし、できるところから先に、凹凸歩きやすい平らな石段にするなどすればいいと思います。

A 奥間 守村長

利用者の利便性を図っていく上でも整備が必要だと感じているので、担当課とも相談して整備ができるようにしていきたいと思っています。



たから さない
高良 真伊 議員

Q1 伊是名モータースポーツ支援事業の効果は

Q2 小学校グラウンド整備計画

Q1 高良真伊議員

沖縄振興特別推進交付金を利用して、平成26年度より令和5年度まで継続してモータースポーツ大会が行われています。10年間の総事業費は1億331万6千円、うち村負担額2,066万8千円です。事業概要に観光客誘致とありますが、効果をお聞かせ下さい。

A 奥間 守村長

平成26年度から実施している同事業は、場外離着陸場の活用を目的とし、さらにモータースポーツを愛好する大会参加者や見学者などを誘致することにおいて、村の観光振興へ繋げることを目的としております。

沖縄振興特別推進交付金で運用費用の一部である大会関係者及びレースカーの輸送費等を支援するものであります。その事業効果については、新型コロナウイルス感染症の影響からイベント制限による規模縮小や大会中止などもあり、効果の発現が顕著にみられない状況がありますが、令和4年度において

は、ドラッグレース2回、ジムカーナ1回の開催により、レース参加者や大会関係者等で203人、来場者数では920人程度となっており、一定の成果を収めているものと理解しております。

また、レース参加者及び大会関係者が村内で1泊2日、もしくは2泊3日と滞在し、村内宿泊施設等の利用、見学者の船賃等、村経済への波及効果も発生しているものと理解しております。

Q 高良真伊議員

沖縄市でも平成27年度からモータースポーツ大会が行われており、毎年3千万円以上の予算が組まれております。イベント来場者数は平成29年度3万6千人、平成30年度4万2千人、令和元年4万2千人であります。村は10年かけて6千数百名です。

今後モータースポーツ大会を通して観光客を誘致し、大会を継続していくのか、お伺いします。

A 奥間 守村長

今後については、この事業効果等も検証しながら、

事業の実施、継続等を見極めていきたいと考えております。

Q2 高良真伊議員

新年より新校舎で児童が学んでいますが、グラウンドは砂利、水たまり、旧校舎解体場所からは、鉄筋、釘等が見られます。子どもたちの安全を考え、車両進入防止のフェンス等の設置、日よけの観点から植栽も必要ではと考えます。

これらをふまえ、小学校のグラウンドは整備が必要と思われませんが、整備計画をお伺いします。

A 奥間 守村長

小学校グラウンド整備計画については、令和5年度学校給食センター耐力度調査及び伊是名村立認定こども園の基本計画策定支援事業を実施して、施設整備に向けた取り組みを図っておりますので、当該委託業務において、学校周辺施設全体の配置計画等も含めていく予定であります。

また、学校給食センターについては、施設の老朽化に伴う経年劣化が著しく、施設整備が急務となっており、今後は学

校給食センターの整備、及び認定こども園の整備後にグラウンド整備に向けた計画を策定し、その中で車両進入防止フェンス等の設置及び周辺の植栽等についても取り組んでまいりたいと考えております。

よって、当面の間は子どもたちのグラウンド使用に支障のないように応急措置等を施して、石や水たまり等の解消に努めてまいります。

Q 高良真伊議員

体育の授業はグラウンドでおこなわれているのか確認させていただきます。

A 照屋 巧教育長

現在、やはり砂利とか、大雨の後、石ころとか出て十分な活用はしていないという報告は聞いております。

Q 高良真伊議員

新校舎になって授業とかでも運動場が利用されていない。早めの整備を求めます。





旧庁舎での開催が最後となった議会後に記念写真を撮りました。(議員・執行部のみなさん)

11/8
水

町村議会議員・事務局職員研修会

読谷村文化センターにおいて研修会が行われ、議員及び職員が参加しました。

ベジフルマンマ代表者の徳元佳代子氏による「～失敗から学んだ～」地域農産物の魅力と農業の可能性」と題した講演が行われました。

徳元氏は、本土から糸満市の農家に嫁ぎ、ギリギリの農家経営から脱却するため、経営の見直しや野菜の生産から加工販売までを手がけた。また、沖縄地区で初となるシニア野菜ソムリエの資格を取得。今では、県内外や国外での料理講師を務める他、農家体験・収穫体験の受け入れなど幅広く活躍しています。

自らの体験を交えながら農業から広がる可能性についての話は、本村が進める6次産業に参考となる内容でありました。



11/11
土

伊是名郷友芸能協会 チャリティー定期公演

第4回伊是名郷友芸能協会(通水会)の定期公演が去る11月11日(浦添)てだこホールにて開催された。コロナ感染拡大の影響により今回の定期公演は5年ぶりの開催となり、村議会議員全員で激励に出向いた。会場は多くの観客が訪れ賑やかな熱演に拍手声援が送られていた。

琉球芸能の各分野で活躍する伊是名島出身者と伊是名支部芸能愛好会の組織で構成されている「実行委員会」の舞台は特に伊是名島を強調した演目であった。また島からの伝統芸能として字伊是名区の皆さんが「経済更生節」を演じた。

このように郷友会事業活動には古里への思いが強く感じられチャリティーゴルフ大会や芸能公演など、村青少年等支援を目的に開催されている。

村議会として支援ご芳志の期待に応えられるよう、村執行部共に青少年等の人材育成に努め、伊是名村発展に繋げられるよう頑張っていきます。

伊是名村議会議員一同



経済更生節を披露した字伊是名区民



議長のつぶやき

伊是名村議会議長の潮平です。村議会というと堅いイメージがあると思いますが、楽しいエピソードやほんわかするお話もあるんですよ！議員の奮闘ぶりもお伝えできたらと思います。

コロナウイルスの影響で中止になっていたイベント等が村内各地で再開されました。そこで今回は議員皆さんの奮闘ぶりを紹介したいと思います。

まず、伊是名区では東江清和議員、村敬老会、豊年祭で地謡を務め、高良真伊議員はボランティアで草刈や豊年祭の舞台で張り切っていました。

勢理客区では一人で頑張っている上原長良議員、豊年祭や今度60年ぶりのカジマヤー(棚原キミさん)ではユーモアたっぷり乾杯の音頭でお祝いを盛り上げていました。

また、仲田区では3人の議員が大活躍。豊年祭で三人棒に挑み、力強く若さをアピール。それから諸見区では豊年祭で2人の議員がそれぞ

れエイサーの練習や余興に参加しジューシー弁当作りに協力し、当日は大変盛り上がりしました。

残念なのは、豊年祭の時期がどの区も一斉に始まるので、議員の皆さんが頑張っている姿を見られないことです。

議長 潮平 そのみ

乾杯の音頭をとる上原長良議員



三人棒をする仲田区議員

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は小祿高等学校に通うお二人です。

小祿高等学校(3年生)
まえかわ
来樹さん
(仲田)



前川来樹さんは、小学校からサッカーを続けてきました。高校では勉強もスポーツも両方おろそかにしたくないと文武両道で名を馳せる小祿高校に入学しました。

本島での生活は、一つ上の兄と二人暮らしからスタート。洗いや洗濯、掃除も自分でしなければいけません。早くも自立する困難を味わったそうです。

学校生活では、クラスにサッカー部に入る人が数名居たため、話が合いすぐに友達ができました。自分と同じように離島出身の友達もでき、親友にもなったと誇らしく話してくれました。部

活に入ると、強豪校だけあって、レベルの高さに驚いたそうです。自分の足りない部分を相手から学び、技術を磨き続けました。

学校生活での思い出は、やはり部活動。2年生の大会でベスト8に進み、次の相手は強豪で完全アウェーの状況でした。その時に「絶対勝つぞ」とみんなの気持が一つにまとまったことがとても印象に残っているそうです。

進路は、大学進学を希望しています。視野を広げて色々なことを学び、伊是名島のことに興味を持っていきたい。これまでに青年会や地域に良くしてもらったので恩返ししたいと考えています。

島の後輩たちへは「家は自分で暮らしていく中で、絶対必要。自分で一通りできるようになった方がいい」とアドバイスしてくれました。

小祿高等学校(3年生)
まえかわ
姫菜さん
(仲田)



前川姫菜さんは、小学校からバレーボールを始めました。中学校でも部活を続け、悔しい経験をしたことから、高校でもバレーボールを続けたいと思い、強豪校の小祿高校への進学を決めました。

高校生活は、離島出身者を支える群星寮からスタートしました。部活で練習がきつかった時に、食事が用意されているので、ありがたみを感じていたそうです。

学校では、部活動を通してできた友人や学校行事などで、クラスのみならず、おしゃべりしたり、すぐに慣れましたと笑顔で話してくれました。

邁進した部活動では、未経験だったセッターに自ら挑戦。難しく悩んだこともありましたが、周りのみんなに支えてもらい、最後まで頑張ることができたそうです。球技大会では、運営委員を務めました。所属クラスの試合ではセッターでフル出場。見事、優勝したことがとても嬉しかったそうです。

将来の進路は大学進学を希望しています。管理栄養士になって、スポーツ選手のサポートや病気の改善、食を通して地域の人と関わりができればと抱負を話しています。

島の後輩たちに向けてアドバイスをたずねると「家事は自ら率先した方がいい。勉強は積み重ねが大切なので、中学生の時にしっかりと学ぶと高校で苦労しないと思う。部活動にも所属した方が仲間が多くできると思います」と後輩たちへのメッセージを話してくれました。

編集後記

いよいよ12月、伊是名島の基幹作物であるサトウキビの刈取り作業(ウージトージ)が間近となった。キビの刈取り作業と言えば本土復帰直後頃はまだ、すべて手刈り収穫作業が主であった。我が勢理客区では昔ながらのグループ(ユイマール)での収穫作業を行っていたところがほとんどであった。当時の手刈り作業は学生(中学生)にとってはとても過酷でこの時期だけは楽しいはずの週末の休みがいやでしうがなかったのを今でも覚えている。あれから50年、時代は変わり近年に於いては、機械化(ハーベスター)での収穫体系にほぼ変わり刈取り作業も楽になった。これまで島の生活を支え続けてきたサトウキビ、今年もわずかではあるが手刈り作業に汗を流したいと思っている。そして10時チャー(休憩)はお決まりのソーミンチャンプルーと決めている。

広報常任委員長 上原長良